

梅雨なのに 水無月とはこれいかに

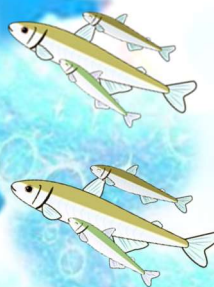
背伸びして ギクツと痛み りっくり腰

ワカサギの銀鱗光る群れを見て

心躍る釣りの楽しさ

波間に浮かぶ帆船のどこへ行く風任せ

松本松陰



燕の子 旅立ち目指し 身づくろい

えんまどの

おおみ え

閻魔殿 嘘はつかぬと大見得切って参上致す

閻魔殿 賞味期限の切れたるを

さまよ

わが身の嘘は どこぞを彷徨っているのか

はるみ



リハビリ作品展

令和八年 梅雨明けの号